

委員会審査Q&A

各委員会に付託された21議案を審査

本会議で付託された21件の議案について、8日から10日にかけて行った各常任委員会で審査しました。各常任委員会での審査状況について、主な質疑応答の内容をお知らせします。

総務

平成26年度一般会計補正予算

- Q** 防犯対策経費200万円の使途は？
- A** 平成27年3月末までの防犯灯の修繕費として、照明器具の交換、防犯灯のポール柱の腐食等を修繕する。
- Q** 地区からの修繕要望の件数は？
- A** 26年9月末現在で、各地区から延べ63件の要望があり、修繕箇所数としては230箇所あった。
- Q** 新設も予算の範囲内で行われるのか？
- A** 今回は修繕費の増額補正であり、新設分については別枠で予算措置がある。

新市建設計画の変更

- Q** 新市建設計画の変更の理由は？
- A** 平成23年3月の大震災により、合併特例債の発行期限が10年延長され、平成37年までとなったため、さらによりよいまちづくりを推進するため同計画を変更するもの。
- Q** 延長されたことにより合併特例債の借入予定額はいくらになるか？
- A** 現在135億円までとしていたものを、198億円までとする。
- Q** 今後、学校適正化など大きな事業が控えているが、合併特例債の使途は？
- A** よりよいまちづくりに必要な事業にしっかりと充てていきたい。



下吉影小学校の授業風景

文教福祉

平成27年度から子ども・子育て支援新制度へ移行

- Q** 子ども・子育て支援新制度の内容は？
- A** 幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に進める仕組みを導入し、幼稚園と保育所で別々となっていた利用手続きや、公費負担の仕組みなどを一本化するもの。
- Q** 新制度移行後、どのように変わるのか？

- A** ①手続きの変更（幼稚園・保育園を利用する子ども一人ひとりに市の認定が必要になる）②保育園での保育を利用できる時間を2つの区分で認定（8時間と11時間）③保育料の変更（幼稚園は統一される。保育園は住民税額に基づき決定する）などが主な変更点である。
- 保護者が戸惑わないよう説明を十分にしてほしい。

- Q** 幼稚園は教育委員会、保育園は福祉部で所管しているが、新制度移行に伴い所管替え等は考えているか？
- A** 所管替えは考えていないが、入園手続きについてはお互い連携して行うことになる。





3階建ての校舎完成が間近（竹原小学校）

竹原小学校改築工事の変更契約

Q 変更契約の内容は？

A 外部足場、仮設敷鉄板、交通誘導員の内容変更と、工期満了日を平成27年1月30日から2月28日に延期するもの。

Q 今回の変更内容は、当初の設計段階で確認できたものもあったのでは？

A 工事施工現場の状況に応じた結果、変更が必要となった。

羽鳥公民館トイレ改修

Q 羽鳥公民館のトイレ改修工事の補正予算が計上されているが、どのような改修を行うのか？

A 女子トイレの個室が非常に狭いため、用具入れのスペースを活用し個室を広くする。

給食センターの電気料増額補正

Q オール電化で運営している小美玉学校給食センターの電気料を720万円増額補正する理由は？

A 夏季の電気料が見込みより多かったため。

○ 当初予算において、見込み不足にならないよう計上するべき。

産業建設

広域幹線道路

Q 羽鳥宿張星線（西ルート）の用地買収の進捗状況は？

A 地権者数28名のうち13名の方と契約が済んでいる。今後も用地の交渉を進めていく。

Q 栗又四ヶ線の用地買収の進捗状況と国道との接続箇所は？

A 地権者数47名のうち38名の方とは契約することができた。国道355号線との接続については、交差点の問題や石岡台地のパイプラインの問題などがあり、検討中である。

再編交付金

Q 期限の延長はあるのか？

A 再編交付金は、10年間で決まっております。法律の改正等がなければ再編交付金は終了となる。そのため、本市のほか再編交付金関係の6基地協議会でも、法律を継続してもらえよう要望活動等を実施している。

○ 基地周辺の環境悪化がまだまだ残っている。実施しなければならぬ事業もたくさんあるので、関係機関と十分協議をし、交付金が継続できるよう国に要望して欲しい。

（仮称）宮田防災公園

Q 防災公園の財源を合併特例債から緊急防災・減災事業債に組み変えた理由は？

A 緊急防災・減災事業債が総務省の起債の関係で今年度より民生安定

事業のうち防災関係のものにも使えるようになった。そのため、より有利な交付税措置がある緊急防災・減災事業債に組み変えるもの。

「乳製品で乾杯」を推進する条例

Q 乳製品が苦手な方への配慮は？

A 条例第5条に嗜好等への配慮ということで、強制するものではなく、あくまで特産品の普及拡大を図るため乳製品で乾杯をお願いするもの。



乳製品（飲むヨーグルト）の普及を図って鏡開き！

議会運営委員会・新市建設
計画推進特別委員会合同研修

◆視察日：11月13日～14日

◆委員：関口・加藤・中根・戸田・荒川・中村・木名瀬・萩原・小川・福島・岩本・長島

◆視察先・内容：

①議会改革の推進について

(千葉県我孫子市)

我孫子市議会では、平成24年3月に議会改革特別委員会を設置し、議会基本条例の策定をはじめ、議会改革について調査検討をしている。主な改革事例として、本会議・委員会のインターネット中継の実施や、一般質問における一問一答制及び反問権の導入などを実施している。先進事例を研修し、本市の議会改革実現の参考とする。

②成田富里いずみ清掃工場の概要と見学(千葉県成田市)

成田富里いずみ清掃工場は、成田市と富里市が共同で可燃ごみを処理する施設として平成24年10月に供用開始した。ガス化溶融炉で、可燃ごみを直接溶融してスラグ化するほ

か、発電設備で熱回収を行っている。焼却とは違う処理方式の施設を視察し、見識を広げることができた。



成田富里いずみ清掃工場研修室にて

正副議長委員長・広報特別委員会合同研修

◆視察日：11月18日～19日

◆委員：戸田・関口・萩原・小川・中根・福島・長島・谷仲

◆視察先・内容：

①議会広報の編集について

(千葉県山武市)

山武市議会だより編集委員会では、表紙の写真をより効果的に見せるため、縦組みに使うか横組みに使うか各号毎に決めている。また、全ページカラー版で、割付は6段組としており、記事の要約が的確で、文章が短く、読みやすい。さらに、議案等の審議結果を一覧表にし、全議案において、全議員(氏名入り)の賛否を明記している。

②上総更級(かずささらしな)防災公園の概要と見学(千葉県市原市)

防災機能を備えた市原市総合公園(愛称「上総更級公園」)は、平成25年4月に供用開始され、9.9haの敷地には、防災井戸、防災備蓄倉庫、井戸ポンプ、防災四阿(あずまや)、ソーラーLED照明、かまどベンチ、トイレベンチ、LEDブロック(ソーラー)などが設置されている。また、公園に隣接して医療・救護活動拠点となる総合病院や避難所として活用できる勤労会館、防災用水源となる修景池、復旧部隊ベースキャンプとなる芝生公園等があり、有事に備える万全の施設となっている。



上総更級防災公園を見学

12月定例会日程

日程	会議等の主な内容	傍聴
11月27日	本会議 (開会、議案上程)	4名
11月28日	全員協議会(議員提案)	-
12月2日	本会議(一般質問)	6名
12月3日	本会議(一般質問)	8名
12月4日	本会議(一般質問、質疑、討論 委員会付託)	4名
12月5日	議員定数及び議員報酬等調査特別委員会	-
12月8日	総務常任委員会	-
12月9日	文教福祉常任委員会	-
12月10日	産業建設常任委員会	-
12月11日	広報特別委員会	-
12月12日	議会運営委員会 本会議(討論、採決、閉会)	2名